

## 「多目的コホートにおける血液を用いた前立腺がんのコホート内症例・対照研究」

### 1. 研究の対象

多目的コホート研究（JPHC Study）においてベースライン調査時（コホート I は 1990 年～、コホート II は 1993 年～）および 5 年後調査時（コホート I は 1995 年～、コホート II は 1998 年～）に血液を提供した方を対象としています。

具体的には、岩手県二戸、秋田県横手、長野県佐久、沖縄県石川、東京葛飾（以上、1990 年開始のコホート I）、茨城県水戸、新潟県柏崎、高知県中央東、長崎県上五島、沖縄県宮古（以上、1993 年開始のコホート II）の 10 保健所管内に、研究開始時点で居住していた方々（約 14 万人）のうち、ベースライン調査時または 5 年後調査時に血液を提供して下さった男性が対象となります。ただし、研究開始以前の前立腺がんの既往者、追跡開始後に不適格であると認められた方（外国人、対象地域外に居住、年齢不適判明者）、本研究での試料等の利用を拒否した方は除外されます。

血液利用を含めた研究全体については、研究対象者で住所が判明している方にはパンフレットやニュース・レターを郵送し、また、既に亡くなっている方や住所が不明確などの理由で郵送が不可能であった方のために、多目的コホート研究のホームページ<<http://epi.ncc.go.jp/jphc/>>に同じ説明文書を公開しています。

### 2. 研究目的・方法

#### ◇ 研究の概要：

多目的コホート研究（JPHC Study）において採取・保存されている血液試料を用いて、その後に発症した前立腺がん種々の血液検査項目との関連を、コホート内症例・対照研究の手法により検討する研究です。

#### ◇ 研究の意義：

血液中のマーカーと前立腺がんとの関連が明らかとなり、前立腺がんの予防法の解明が進むことが期待されます。これにより日本人における健康維持のための合理的な手法が示され、日本人全体の健康の向上に貢献できる可能性があります。

#### ◇ 研究の目的：

多目的コホート研究（JPHC Study）において採取・保存されている血液試料を用いて、その後に発症した前立腺がん種と testosterone、sex hormone-binding globulin、Insulin-like growth factors-I、イソフラボノイド、有機塩素化合物、有機フッ素化合物、カロテノイド（ $\beta$ -カロテン、リコペンなど）、ビタミン D、ビタミン E、C-peptide などとの関連を、コホート内症例・対照研究の手法により検討することを目的としています。

◇ 研究の方法：

＜研究デザイン＞

コホート内症例・対照研究

＜血液試料の測定・分析＞

血漿中の testosterone、sex hormone-binding globulin、Insulin-like growth factors-I、イソフラボノイド、有機塩素化合物、有機フッ素化合物、カロテノイド（ $\beta$ -カロテン、リコペンなど）、ビタミンD、ビタミンE、C-peptide などの測定を行います。

◇ 研究の実施期間：2028年3月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ① 多目的コホート研究（JPHC Study）で収集した生活習慣アンケート調査情報、および健診情報等
- ② 多目的コホート研究（JPHC Study）で収集した血漿検体等
- ③ 多目的コホート研究（JPHC Study）で収集した生年月日、転出日、死亡日、全死因、がん罹患登録情報等
- ④ その他、郵送調査等において判明したがん以外の疾病既往情報や郵送追跡調査において収集した健康状態に関する情報等

### 4. 情報の提供・公表

◇ 情報の公表

研究の成果は、論文および学会等で発表します。

◇ 個人情報保護に関する配慮

本研究で取り扱う個人情報については、多目的コホート研究班・個人情報保護安全管理措置マニュアルに従って、対象者に危険・不利益が及ばないように厳格に管理しています。

### 5. 研究組織・研究責任者

◇ 研究組織

国立がん研究センター 澤田 典絵、井上 真奈美、岩崎 基、山地 太樹、津金 昌一郎、小野 綾美

順天堂大学 伊藤 弘明（提供先研究責任者）

京都大学 原田 浩二（提供先研究責任者）、藤谷 倫子

◇ 研究責任者

国立がん研究センター 澤田 典絵

## 6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報、知的財産の保護に支障のない範囲で、研究計画書、および関連資料を閲覧することが可能です。また、試料・情報が、当該研究に用いられることについて、対象者の方、もしくは対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。

この場合も対象者の方に不利益が生じることはありません。

### ◇ 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

順天堂大学医学部衛生学・公衆衛生学講座（衛生学）

担当 伊藤 弘明

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1

電話 03-5802-1047

ホームページ : <http://epi.ncc.go.jp/jphc/>

### ◇ 研究代表者

国立がん研究センター がん対策研究所

澤田 典絵

### ◇ 研究責任者

順天堂大学医学部衛生学・公衆衛生学講座（衛生学）

伊藤 弘明